

はじめに

自発光警戒標識KT - 200は、太陽電池を電源とした自発光サインです。

昼間時は、太陽光を電気に変換し蓄電池に電気を蓄え、かつ本来の道路標識として機能しており、薄暮時から自動的に高輝度発光ダイオードを点滅させることにより、夜間において道路標識の見落としがないようドライバーに認識させ、交通事故防止に寄与いたします。また、本製品は図柄を発光させることで、認識性と視認性を高め、的確に車両に対して注意喚起を行ないます。

KT - 200シリーズの特長

- 1．光電変換効率の良いシリコン太陽電池を使用しているため、日照条件の悪い場合でも正常に作動します。
- 2．設計に太陽電池モジュールの曇り率や安全率を掛けているため、起電に余裕があります。
- 3．本体にアルミニウム合金の採用により、衝撃に強く、耐腐食性にも優れています。
- 4．発光体として高輝度発光ダイオードを使用し、高視認性で球切れの心配がありません。
- 5．夜間の発光において道路標識の図柄の形状を再現していますので、認識性に優れています。
- 6．日照条件の悪い日（曇天・雨天）が10日続いた場合でも確実に動作を続けます（不日照10日保証）。

自発光警戒標識 KT-200シリーズ

仕 様

項目	種類	自発光警戒標識
		KT-200シリーズ
		1.0倍体・1.3倍体・1.6倍体・2.0倍体 (仕様書により選定)
太陽電池(*)	種類	単結晶シリコン太陽電池
	最大出力	430mW
	最適動作電圧	8.60V
	最適動作電流	500mA
蓄電池(*)	種類	小型シール鉛蓄電池
	電圧	4V
	容量	25Ah
発光体	種類	高輝度発光ダイオード
	発光体	赤色
	光度	3000mcd
動作	点滅回数	60±10回/分
	点灯時間	常夜点滅
材料	本体	アルミニウム合金
	反射シート	封入レンズ型・カプセルレンズ型・カプセルプリズム型 広角プリズム型(仕様書により選定)
	リブ	標準リブ・平リブ (仕様書により選定)

本製品は機能・品質向上のため、仕様を変更することがあります。

(*) 寒冷地域仕様は、太陽電池と蓄電池の容量が1.5倍程度大きくなります。

点滅作動概要

太陽光を上部太陽電池により光エネルギーを電気エネルギーに変換し、制御ボックス内の蓄電池に充電します。

周囲が薄暗くなり太陽電池の起電電圧が下がると、自動的に発光部が点滅（60回/分）します。

翌朝太陽電池の起電電圧が一定電圧を越えると自動的に点滅が停止し、 の様に蓄電池に充電します。

添付資料

図面

自発光サイン

自発光警戒標識 KT - 200

製品概要

株式会社キクテック